



# 関中央ロータリークラブ

2022-2023 WEEKLY REPORT

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：岐阜県関市池尻 91-2  
事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1階D室 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278  
会長 藤村 伸隆 副会長 山本 義樹 幹事 森 敬 クラブ会報委員長 長谷部 貴司

2022~2023 年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ

「いつも一緒に笑い・夢を描き・そして成長しよう」



4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第2074回例会 2022年8月5日(金) 担当 社会奉仕委員会  
「ひとり親家庭の子ども支援事業」 集合：関シティターミナル 午前8時30分

前例会の記録 第2073回 2022年8月4日(木)  
「C. A新年度活動方針」 / 担当 会長・幹事

- \*国歌「君が代」斉唱
- \*ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱
- \*4つのテスト唱和
- \*会長あいさつ 藤村伸隆会長

本日は、7名の委員長の皆さんに新年度活動方針を発表頂きます。どうぞよろしくお願い致します。



今日の例会につきまして、コロナ感染が大変厳しい状況なので、食事は例会場ではとらないで、お弁当をお持ち帰り頂く事とし、時間を少しでも短縮して行いたいと思います。よろしくお願い致します。

7月31日日曜日、インターアクト年次大会に、森幹事、大藪委員長と私、関商工生徒さん9名、田中先生とで参加してきました。私も朝6時15分に家を出発しましてターミナルにて7時30分に生徒さん達にご挨拶をして3名でバスの後について会場に入りました。詳しくは、大藪委員長の方からお話が

あると思いますのでふれませんが、大変コロナ禍の厳しい状況の中での開催なので、関係者の皆様方、本当に大変だったと思います。今日は多くの委員長さんに発表を頂きますし、少しでも短縮にて例会を行いたいので短いご挨拶とさせていただきますのでよろしくお願い致します。

\*C. A新年度活動方針

\*親睦活動委員会

川上勉委員長

今年度の藤村会長のテーマは「いつも一緒に笑い・夢を描き・そして成長しよう」です。



会員は週1回の例会に集い、例会の場で、職業上の発想及び意見交換を通じて、分かち合いの精神による事業の永続性を学び、友情を深め、自己改善を計り、その結果として奉仕の心が育まれてきます。ロータリーでは例会を親睦の場と位置付けています。

【基本方針】

奉仕の心を育む原動力として・・・  
会員相互の親睦は決して欠かすことのできない大きな要素と位置付け

親睦と奉仕は相反関係にあるのではなく、相互に支えあいながら回転する二枚の歯車であると考え、毎回の例会を親睦を深める最適の場所と認識する。

**【事業計画】**

1. 例会にて、分かち合いの精神による事業の永続性を学び、友情を深め、自己改善を計り、その結果として奉仕の心が育まれる様サポートする。

2. 年間事業計画

通常総会懇親会	年次総会懇親会
クリスマス例会	新春例会
お花見例会	クラブ創立例会
地区大会参加親睦旅行	夫人誕生日のお祝い
各同好会活動のサポート	

しかし、昨今のコロナ禍、状況を踏まえ適時、理事・役員会の承認を受け計画変更します。

**\*ロータリー情報委員会**

**古田博文委員長**



**【基本方針】**

ロータリーに関する知識と情報を提供することを目的とする。特に新会員には、ロータリーの知識と会員としての責務について理解が得られるよう努める。

**【事業計画】**

1. 新会員及び入会年次の浅い会員への助言。
2. I・G・Mを年4回に分けて開催し、会員相互の友好とロータリーの理解を深めることのできる場を提供する。

今年度はベテランの方にレポーターをして頂くことにしました。コロナ禍の中、万全な体制で行って頂ければと思います。

**\*会員基盤増強維持委員会**

**土屋敏幸委員長**



昨年、川村委員長が一生懸命活動して頂き、皆さん、会員増強の大切さを実感してみえると思います。

す。ほぼ同じ形ですが、今年度は、会員1名につき最低1名の推薦をお願いします。それを取りまとめて委員会で振り分け勧誘するという形で行いたいと思います。いい人がみえましたら対応させていただきますのでお知らせください。

**【基本方針】**

新入会員の入会を促進し、クラブの発展に努め、活気あるクラブにする。

**【事業計画】**

1. 会員1人につき最低1名を推薦してもらい、取りまとめ、委員会で振り分け勧誘する。
2. 入会候補者の例会への出席を推進する。
3. 意見交換、懇親会等で退会防止を図る。
4. 女性会員、家族会員の入会を促進する。

**\*職業分類委員会 土屋敏幸委員長**

**【基本方針】**

未充填の職業分類の会員確保に努め、新会員を推薦する。

**【事業計画】**

未充填の職業分類表を作成して配布し、全会員に新入会員候補者を推薦してもらう様努める。

**\*会員選考委員会 土屋敏幸委員長**

**【基本方針】**

推薦された会員候補者が、ロータリアンとして活動出来るかどうか判断し、人格及び社会的地位などを調査して理事会に報告する。

**【事業計画】**

推薦者を信頼するが、以下の項目を総合的に判断する。

- ・奉仕活動に理解があるか。
- ・例会や諸行事に積極的に参加できるか。
- ・職業人として評判は良いか。
- ・好意と友情を深めることができるか。

**\*インターアクト委員会**

**大藪太委員長**



**【基本方針】**

関商エインターアクトクラブのプロジェクトを指揮、支援することによって積極的な奉仕プログラムを遂行出来るよう力を貸す。また、ロータリーとインターアクトクラブとの合同奉仕プロジェクトを実施し、交流を深める。

**【事業計画】**

1. 長良川水系の水質調査と清掃
2. 里山森林整備作業

3. 第 2630 地区インターアクト年次大会  
(7月31日 大垣商業高校・大垣西RC)
4. 岐阜県中・東濃地区インターアクト協議会  
(12月3日 土岐商業高等学校・土岐RC)
5. 教師部会
6. 台湾景文高校との国際交流

### 【報告 第45回インターアクト年次大会】

7月31日(日)、大垣フォーラムホテルに於いて第45回インターアクト年次大会が開催され、関商工からは9名が出席。関中央RCからは藤村会長、森幹事長、私の3名が出席です。

9時20分、大垣商業高校 IAC 部長による点鐘により開会式が始まり、君が代斉唱の後、大会会長、大垣商業校長、大垣西ロータリークラブ会長、大垣市長、高橋ガバナーの挨拶がありました。

10時より高校生は各分科会に分かれ、組紐づくり、におい袋づくり、保湿クリームづくりなどの実習体験に参加。専門家による指導のもと、生徒たちは楽しみながら作業をしていました。

昼食の後、午後1時より大垣商業高校による太鼓のアトラクション、1時20分より地区大会の開始です。活動報告では四日市工業高校、大垣北高校、武義高校、高田高校、大垣工業高校、岐阜城北高校の発表がありました。各校工夫を凝らした奉仕活動をしており、興味深い発表でした。

ロータリーアクトクラブ報告に続き、パストガバナーによる講評、次期ホスト校発表、インターアクト旗引き継ぎ、次期ホスト校挨拶、次期スポンサークラブ挨拶があり、閉会しました。



### \*ロータリー財団委員会

#### 石原妙生委員長

#### 【基本方針】

R財団の標語「世界で良いことをしよう」により、R財団の使命は「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」です。この使命をもとに、次の具体的な活動を実践する。



#### ○財団寄付の推進

#### ○人道支援事業への積極的な参加と推進

2630 地区では浦田ガバナーが全国に先立って DDF (地区活動資金) を使用し、ウクライナに 10 万ドルを支援しました。地区 73 クラブで 940 万円、その他に追加で現地で困っているということで消防車を提供したということになっております。これも人道支援ということになると思います。

#### ○ポリオ撲滅活動の推進

#### ○財団補助金の有効活用

グローバル補助金、地区補助金

#### 【事業計画】

1. 会員すべてが、一人 150 ドル「年次寄付」と 30 ドルの「ポリオ・プラス寄付」を行う。
2. R財団補助金を利用した活動を担当委員会と協力し計画・実施する。(ひとり親家庭の子供たちのトヨタ産業技術記念館見学体験を計画)
3. ロータリーカード未加入者に加入を推奨する。

## \*米山記念奨学委員会

### 古田育則委員長



ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアン（ロータリークラブ会員）の寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体です。

#### ・米山記念奨学会の沿革

- 1945年 第二次世界大戦終戦
- 1946年 米山梅吉（日本のロータリーの創始者・東京RC）逝去
- 1947年 ポール・ハリス逝去
- 1953年 「米山基金」の募金開始
- 1957年 「ロータリー米山記念奨学委員会」として全国の大学から8人の奨学生を採用
- 1960年 「ロータリー米山記念奨学会」と名称変更
- 1967年 財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立

#### 【基本方針】

米山奨学事業を理解し、奨学金制度へ積極的に協力と支援をする。

#### 【事業計画】

1. 派遣学生については、まずクラブ会員の子弟に理解を求め、一人でも多く海外に派遣できるよう努める。
2. 受入学生を支援し、交流を深める。
3. 米山奨学制度のPRに努め、寄付金協力を求める。

## \*プログラム委員会

### 森敬委員長



#### 【基本方針】

ロータリークラブの活動の基本は例会にあると思います。会員が例会に出席したいと思うプログラム内容にする。

#### 【事業計画】

1. 各委員会と協力し合い、充実したプログラム内容にする。
2. 会員同士の理解を深めるため、会員卓話を増やす。
3. 外部より、各分野で活躍されている方々に卓話を

お願いする。

ロータリークラブは、1905年アメリカ合衆国のシカゴで、弁護士ポール・ハリスが友人達に声掛けをし、親睦と互助を目的として発足されたのが始まりです。例会を持ち回りで各事務所で行ったことから名称を「ロータリークラブ」としたそうです。やがて親睦の中から奉仕の理念が生まれたそうです。すなわち例会が一番の親睦の場で、その例会で自己を研鑽し奉仕の心を高め、奉仕の理念を共有することが、これこそがロータリアンのあるべき姿ではないかと思えます。例会がロータリーの一番の活動でありますので、皆さんが例会に参加したいと思うプログラムにしていきたいと思えます。

## \*出席委員会

会員数29名、本日の出席20名です。

## \*ニコボックス委員会

### ・会長・副会長、幹事

本日のC. Aは各委員会の活動方針の発表です。発表の委員長様には宜しくお願い致します。

### ・土屋 敏幸君

今日、妻の誕生日に虎屋さんのゼリーが届きました。ありがとうございました。

20名のご投函ありがとうございました。

## \*幹事報告

・例会終了後、理事・役員会を行います。

## <次例会の案内>

第2075回 2022年8月25日（木）

卓話 関市役所 子ども家庭課

テーマ 「関市のひとり親家庭の現状について」

担当 社会奉仕委員会